

申6号 「2024年3月ダイヤ改正について」に関する申し入れ提出!

盛岡地本は12月19日に「2024年3月ダイヤ改正について」の提案を受け、組合員との議論を行ってきました。今ダイヤ改正では、各線区におけるご利用実態に合わせた輸送体系の見直しを図るとしています。また昨年からの変化点とすれば、輸送総合システムのリプレイス実施に伴い「短時間行路を必要な日に定期行路から切り出して設定できる機能」が追加され、より柔軟な行路設定・行路選択が可能になるとしています。短時間行路を柔軟に設定できる機能は追加されるものの、職場からは取扱い方法や運用方法への不安の声が寄せられています。

「融合と連携」の名のもとに、職場では多くの企画業務等が行われていますが、本来業務を行える体制創りが必要であり全社員一丸となって安全安定輸送の確保とサービス品質の向上、お客さまのご期待に応える「輸送サービス」の創出に向け取り組んでいかなければなりません。そして、乗務に集中できる行路を創り全社員の「安全・健康・ゆとり・働きがい・豊かさ」が担保された業務体制の構築が必要です。従って下記の通り申し入れしました!

1. 「柔軟な短時間行路の設定について」の目的と各職場における対象行路を設定する考え方を明らかにすること。また、導入される職場においては対象行路を設定し、行路確定は前月25日を基本とすること。
2. 2024年度における運転士養成について車種毎・職場毎の養成計画と指導操縦者の人数を明らかにすること。また、新規車掌研修と新規運転士研修のスケジュールを明らかにし、開催時期・養成期間が重複しないようにすること。
3. ワンマン放送のROMをSuica案内を含む内容に改修すること。
4. 車両内の運賃箱やワンマン運転を含む乗降案内ポスターに英語表記を加えること。
5. 鉄道の安全を守るために乗務前の駅業務や企画業務等は行わせないこと。

【八戸運輸区】

6. 野辺地駅での入換作業の際の停止位置目標を統一すること。
7. 行路内での運転士と車掌の切替は1回とし、安全を確保すること。

【盛岡運輸区】

8. 「はまゆり53号」と「はまゆり54号」の東北本線での種別を「普通」とし全車自由席扱いとすること。
9. 釜石駅乗務員宿泊所と乗務員宿泊スペースを変更する根拠を明らかにすること。また夜間宿泊箇所の「フォルクローロ三陸釜石」を使用しての費用対効果を明らかにすること。

【一ノ関統括センター】

10. 北上線及び大船渡線における車掌の補完教育での気動車の乗務機会を増やすこと。